



奈良県感染症情報

令和3年第14週(4月5日～4月11日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 変異株 PCR 検査の実施状況
- 令和3年度3月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.35	(2.59)	↗	↘	↗	↗↗
2	RSウイルス感染症	0.68	(0.18)	↗↗	↘	↗↗	→
3	咽頭結膜熱	0.38	(0.68)	→	↘	→	→
3	A群溶連菌咽頭炎	0.38	(0.47)	↘	↗	↘	→
5	突発性発しん	0.29	(0.38)	↘	↘	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↘**減少

◆ 県内概況 ◆

RSウイルスの感染症の報告数が増加しています。RSウイルス感染症の感染経路は主に飛沫感染と接触感染ですので、新型コロナウイルス感染症対策と同様、こまめな手洗いや咳エチケットを心がけましょう。
 第14週の新型コロナウイルス感染症の新規報告者数は575名と、前週の292名の約2倍になっています。近畿圏内で流行している変異株は英国株です。感染力が強いため、今まで以上に用心しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

溶連菌感染症、咽頭結膜熱、そして確診に至っていない突発性発疹が増えている傾向にある。ただし外来数の増加はない。RSウイルス感染症は診ていない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

感染性腸炎が流行中。嘔吐、下痢、ノロ様。発熱のある例もある。子供二人に続いて両親が順に感染した例もあった。軽度の感冒例もあり発熱例も増加してきた。咳嗽の強い例は少ない。他の届け出疾患はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ウイルス性胃腸炎が急増。頻回嘔吐、発熱、水様下痢で一部症例にノロウイルス陽性家族もあり。アデノウイルス性咽頭炎もやや増加している。またRSウイルス感染の乳幼児も散見された。COVID-19 陽性の学童からは学校でのクラスターにはなっていない。

❖ 変異株 PCR 検査の実施状況 ❖

検査実施週	変異株検査数			陽性数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果(判明数のみ)	
	(内)スクリーニング	(内)疑い検査		(内)スクリーニング	(内)疑い検査	英国	解析不能	
3月5日～3月7日	1	0	1	0	-	-		
3月8日～3月14日	5	5	0	0	-	-		
3月15日～3月21日	14	8	6	7	1	6	6	1
3月22日～3月28日	22	7	15	18	3	15	10	2
3月29日～4月4日	118	86	32	58	26	32	31	1
4月5日～4月11日	163	129	34	125*	97	28	20	1
合計	323	235	88	208	127	81	67	5

スクリーニング: 検査可能なCT値35以下の検体を対象に実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)

疑い検査: 変異株陽性患者の接触者を対象に実施

解析不能: 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したもののうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数

*陽性数は、125件ですが1人重複しているため新たに確認された陽性者数は124例です

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 14 週 4 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	23 (0.68)			17 (2.43)	4 (0.67)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	13 (0.38)	1 (0.11)		4 (0.57)	6 (1.00)	1 (1.00)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	13 (0.38)	5 (0.56)	4 (0.44)	2 (0.29)			2 (2.00)	
感染性胃腸炎	114 (3.35)	13 (1.44)	5 (0.56)	54 (7.71)	25 (4.17)	5 (5.00)	12 (6.00)	
水痘	1 (0.03)	1 (0.11)						
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)	3 (0.33)	1 (0.11)	3 (0.43)	3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.17)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)				1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和1、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒2件(中和1、吉野1)

❖ 第14週のトピックス ❖

◆ 感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の新規変異株について (第8報) (国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/10280-covid19-41.html>

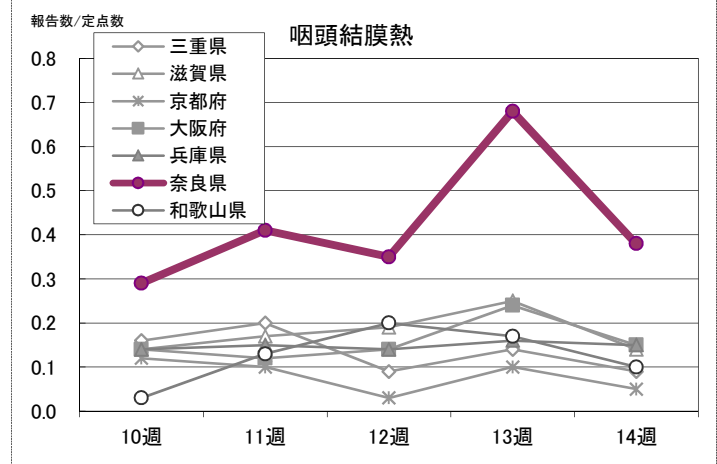
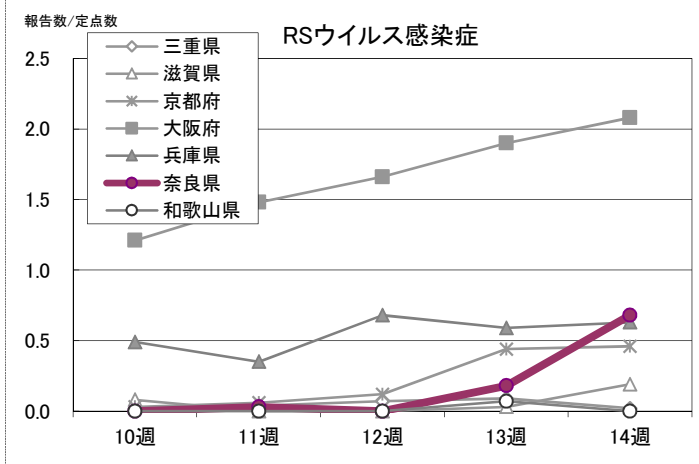
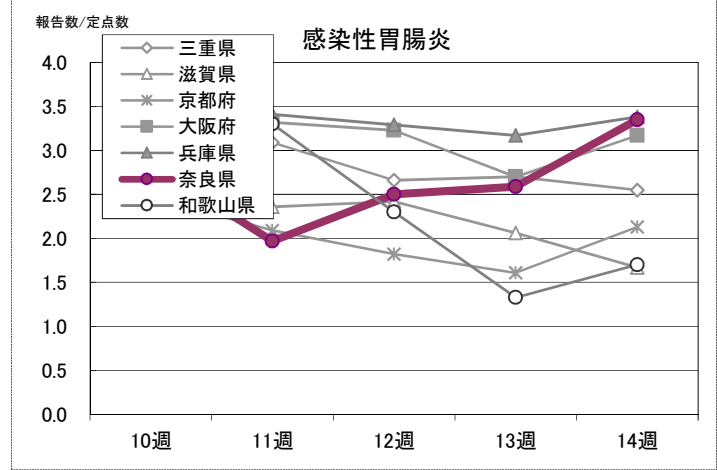
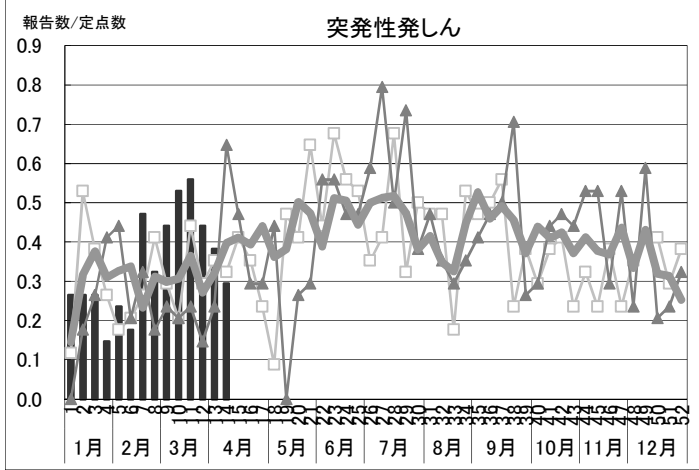
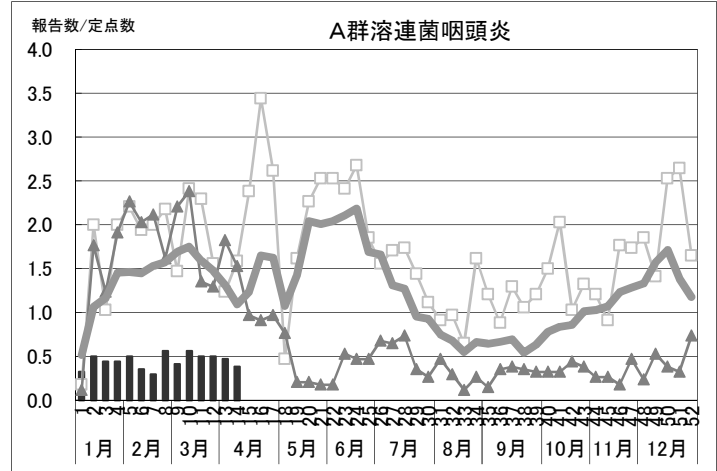
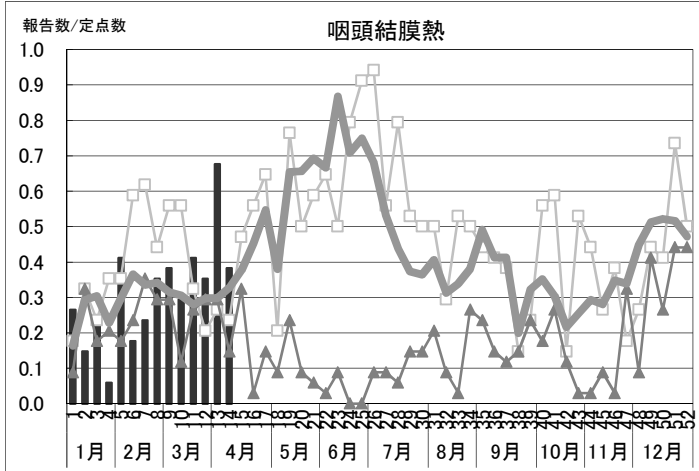
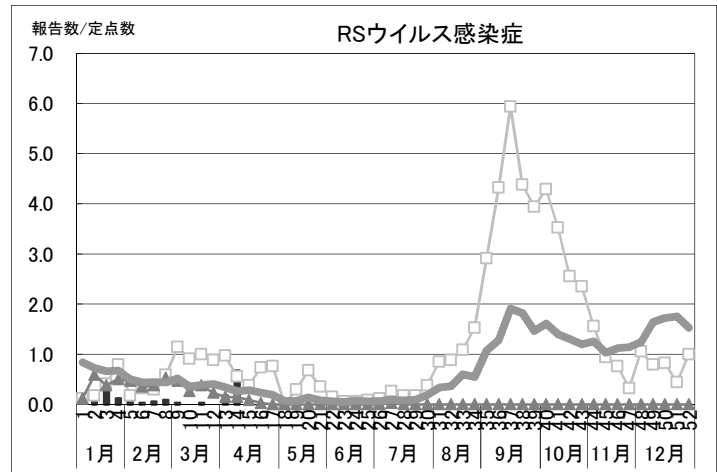
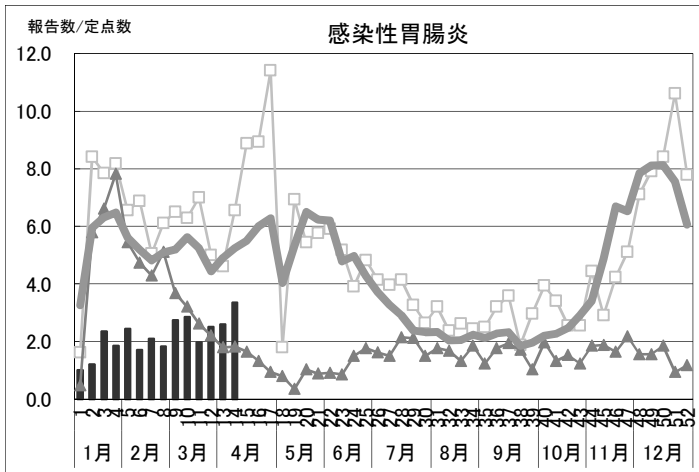
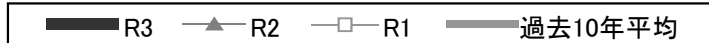
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																						1	
RSウイルス感染症	男女	2 1		3 2	8 2	1 2																	14 9	30 31
咽頭結膜熱	男女		1	6 2	2									1									8 5	101 48
A群溶連菌咽頭炎	男女				2 1	2	1				2	1	1		2								5 8	113 99
感染性胃腸炎	男女		6 2	15 9	14 10	7 5	6 9	2 3	1 2	1	2	3	4	1	3								61 53	573 463
水痘	男女								1														1	15
手足口病	男女																							2
伝染性紅斑	男女																							1
突発性発しん	男女		4 1	3 2																			7 3	85 78
ヘルパンギーナ	男女			1																			1	3
流行性耳下腺炎	男女																							4
急性出血性結膜炎	男女																							8
流行性角結膜炎	男女																							4
細菌性髄膜炎	男女																							1
無菌性髄膜炎	男女																							1
マイコプラズマ肺炎	男女																							1
クラミジア肺炎	男女																							1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																							1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 3 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2021年1月からの累計					
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	男女																				
性器クラミジア感染症	14 (1.27)	2 (0.67)	6 (2.00)	1 (0.50)	5 (1.67)	...	男							3	1		1		1						6	24	
						...	女				1	3	2			1		1							8	23	
性器ヘルペス	5 (0.45)	2 (0.67)			3 (1.00)	...	男												1						1	3	
						...	女						1			1						1			4	12	
尖圭コンジローマ	1 (0.09)				1 (0.33)	...	男																			1	1
						...	女										1									1	7
淋菌感染症	8 (0.73)		8 (2.67)			...	男							2	1		1	1	1	1					7	17	
						...	女							1												1	2
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	年齢																				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	43 (7.17)	17 (17.00)	14 (7.00)	7 (7.00)	4 (4.00)	...	男	2			1								2					2	20	75	
						...	女	3																1	10	54	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...	男																		1	1	
						...	女																				2
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	男																				
						...	女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

